

進路環境DATA2021

そのまま教室に掲示！

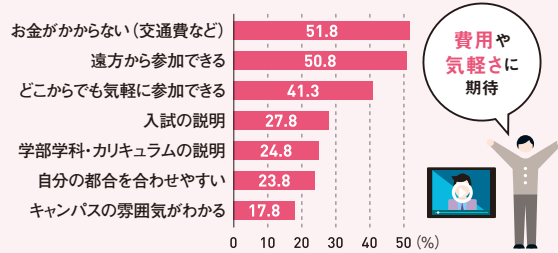
進路だよりや
ガイダンスの話題に！

— 「今」が見えてくる最新TOPICS —

進学^の動向

WEBオープンキャンパス広がる

【高校生がWEBオープンキャンパス(OC)に期待していること】

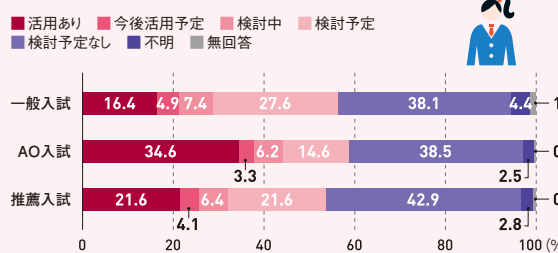


進学者の9割以上が参加するOC。コロナ禍でWEBでも実施する学校が増えた。内容は学部学科の紹介、入試説明、模擬授業動画の配信、WEBキャンパスツアー、オンライン個別相談など多彩。移動の費用や時間がからず遠方の学校にも参加しやすいという良さもあるので、積極的に利用したい。

リクルート カレッジマネジメント「コロナウイルス感染拡大による進路選択影響調査」(2020年)
※複数回答/上位7項目を掲載

将来を見据えた英語4技能の習得を

【大学入試における英語資格・検定試験活用状況】

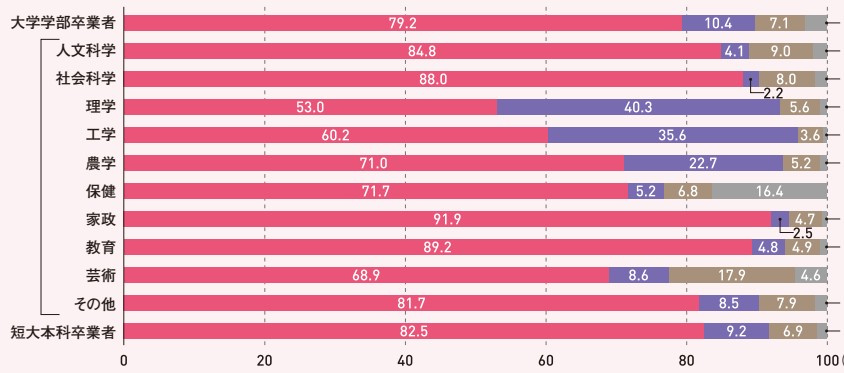


大学入試では、いずれの入試方式でも英語4技能(読む・聞く・書く・話す)を測る民間の検定試験の活用が進んでいる。「今後活用予定」「検討中」という学校もあり、今後も活用比率の上昇が予想される。大学入学後やその先のグローバル社会を見据えて4技能習得を目指したい。

文部科学省「大学入学者選抜における英語4技能評価及び記述式問題の実態調査(令和2年度)」
*2021年度入試より一般入試→一般選抜、AO入試→総合型選抜、推薦入試→学校推薦型選抜に名称変更

大卒者の14人に1人は進学も就職もしていない

【大学・短大卒業生の学部系統別進路状況】

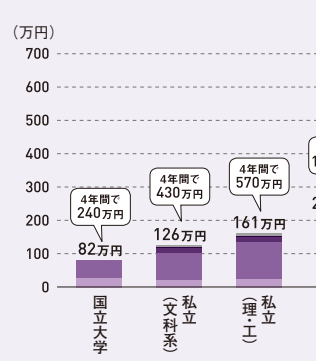


文部科学省「学校基本調査」(2020年3月卒業生について) ※「進学者」とは、大学院院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者(就職し進学した者を含む)
※グラフは「臨床研修医(予定者を含む)」「専修学校・外国の学校等入学者」「不詳・死亡の者」を「その他」として集計

進学費用^の動向

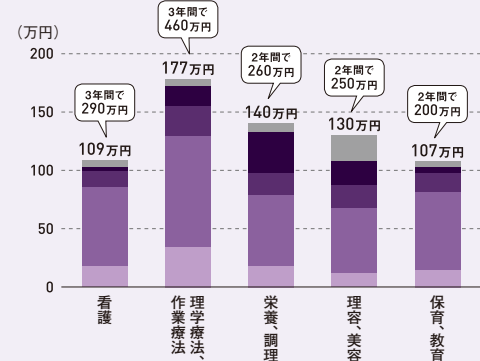
初年度学納金は約100万円～。分野によって大きな差

【大学の初年度納付金】



文部科学省「令和元年度私立大学入学者に係る初年度学納付金平均額(定員1人当たり)」(要開示)
※国立大学標準額 ※1万円未満は四捨五入 ※フキシの数字は卒業までにかかる総額の目安

【専門学校初年度納付金】



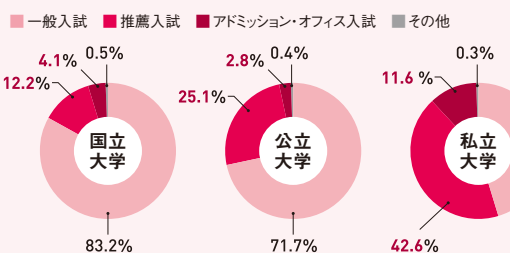
東京都専修学校各種学校協会「令和2年度 学生・生徒納付金調査結果」専門課程(専門学校)平均(要開示)より集計
※1万円未満は四捨五入 ※フキシの数字は卒業までにかかる総額の目安



社会^の動向

大学入試は多面的・総合的評価の方向へ

【入試方式別に見た大学入学者の割合】

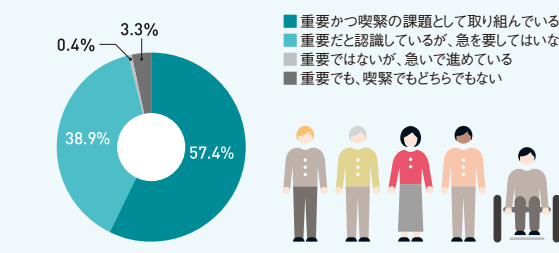


2021年度入試からの新たな入試区分*では、そのすべてで学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を問う多面的・総合的評価を実施。校内外の幅広い活動での学びが評価される。

*2021年度入試より一般入試→一般選抜、推薦入試→学校推薦型選抜、AO入試→総合型選抜に名称変更
文部科学省「平成31年度国立私立大学入学者選抜実施状況」より集計
※「その他」は専門学校・総合学科卒業生入試、外国大学入試、引揚者等女子入試、社会人入試の合計

多様性を認め協働する力が重要

【ダイバーシティ&インクルージョン推進に対する企業の認識】



性別や国籍、年齢、経験、価値観などの多様性を認め(ダイバーシティ)、個性を活かす(インクルージョン)ことを重要課題とする企業が9割超。個人の意欲を高め、持続的に成長する組織づくりがねらい。高校の学校行事や委員会、部活動などでも、多様な個性を認め合い協働する意識が必要。

日本経済団体連合会「ポストコロナ時代を見据えたダイバーシティ&インクルージョン推進に関するアンケート結果」(2020年)

真の男女平等へ、求められる意識改革

【各国のジェンダー・ギャップ指数】

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
4	スウェーデン	0.820
5	ニカラグア	0.804
53	アメリカ	0.724
106	中国	0.676
121	日本	0.652

内閣府男女共同参画局HPより(世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2020」)
※スコアは[0]が完全平等、[1]が完全平等を示す

小

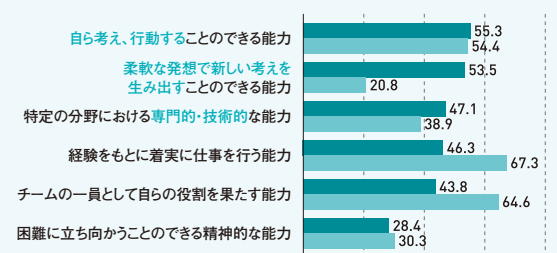
男女格差

大

性別による偏見、雇用・賃金などの格差をなくそうと世界各国が取り組んでいる。世界経済フォーラムの「ジェンダー・ギャップ指数2020」によると、日本は男女平等を示すスコアが153カ国中121位と男女格差が大きい。制度の整備にとどまらず、「男だから」「女だから」と考えない根本的な意識改革が男女双方に必要だ。

「自ら考え行動」「柔軟な発想」が重要に

【人生100年時代に求められる能力】

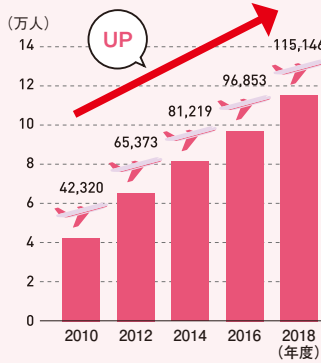


割り振られた仕事を行うよりも、自ら考え行動し、柔軟な発想で新しいものを生み出すことが一層重要に。高校時代から「先生や保護者に言われたからやる」ではなく、自分の頭で考えて率先して行動することを心掛けたい。

労働政策研究・研修機構「人生100年時代のキャリア形成と雇用管理の課題に関する調査」(2020年)
労働政策研究・研修機構「人生100年時代のキャリア形成と雇用管理の課題に関する調査」(2020年)

グローバル化で拡大する国境を超えた学び

【大学生等の留学状況】

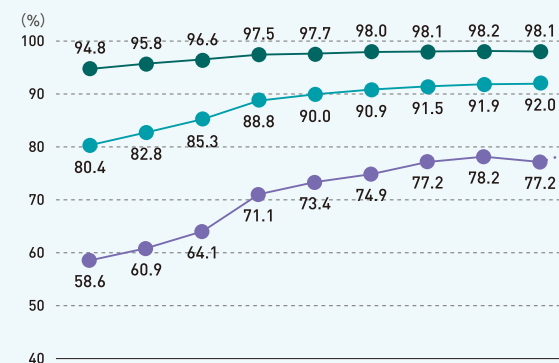


文部科学省「平成31年度国立私立大学入学者選抜実施状況」より集計
*2013年度の調査より高等専門学校および専修学校(専門学校)も調査対象

社会のグローバル化に伴い、大学生等の留学者数は8年間で3倍近く増加。2020年度はコロナ禍で渡航が困難な状況となったが、各大学はオンラインを利用した留学プログラムや国際交流を始めるなど、新たな動きも。国境を超えた交流や学びを促すに情報収集することが大切。

高卒就職内定率、11月末時点で8割に

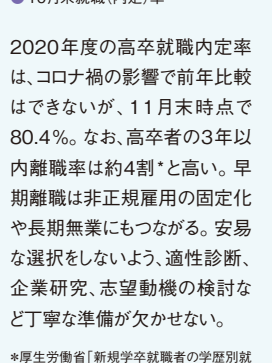
【高卒者の就職内定状況】



文部科学省「新規高等学校卒業(予定)者の就職(内定)状況」(2020年11月)
*2020年度調査については、新型コロナウイルス感染症の影響により調査開始日を1カ月後ろ倒したため、11月末現在の数値

大卒就職状況はコロナ禍の影響で悪化の傾向

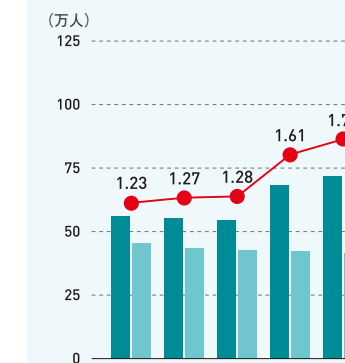
【大卒求人倍率の推移】



リクルートワークス研究所「第37回ワークス大卒求人倍率調査(2021年春)」
*2021年3月春の値は2020年6月調査によるもの(他年度の値は2月調査)

日本でのAI活用はこれから

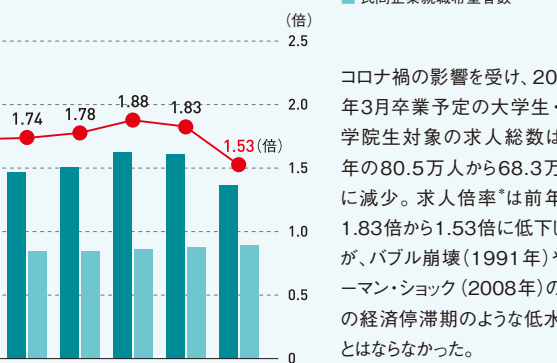
【現在、職場でAI(人工知能)は使われているか】



オラクル「フューチャーワークプレイス」(職場におけるAI(人工知能)に関する調査) (2019年)

「自分で社会を変える」を諦めるのはまだ早い?

【自分で国や社会を変えられると思う人の割合】

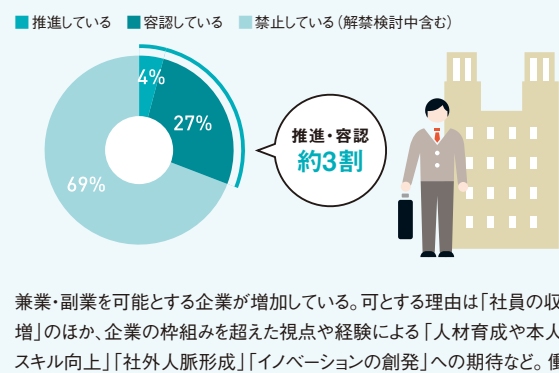


世界9カ国の18歳に実施した意識調査によると、日本では「自分で国や社会を変えられると思う」の回答が2割に満たない。おかしいと思うことに声を挙げ失敗を恐れず行動することが、周囲を巻き込み、やがて社会を動かす。最初から無理だと諦めず、目の前の小さな行動から始めたい。

日本財団「18歳意識調査 第20回-社会や国に関する意識調査-(2019年)

副業可能な企業が増加。働き方の多様化進む

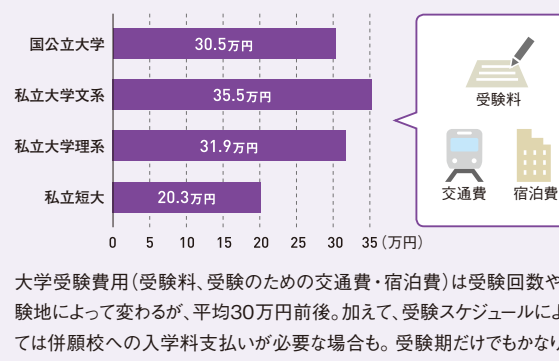
【社員に兼業・副業を認めているか】



リクルートキャリア「兼業・副業に対する企業の意識調査(2019)」(2020年3月発表)

受験費用に平均約20万~30万円かかる

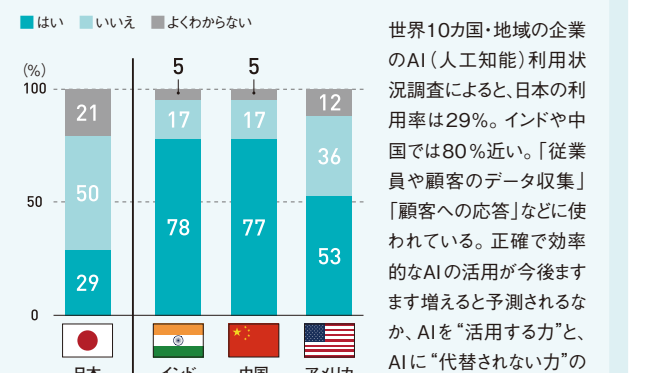
【入学先別一人あたりの受験費用の平均】



日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(令和2年度)

一人暮らしなら年間支出222万円が目安

【一人暮らしの大学生の年間支出・収入】



一人暮らしの大学生の年間支出額は平均約222万円。学費と同じくらいかかる生活費(食費、住居・光熱費、娯楽・嗜好品など)の準備も不可欠だ。収入面では、一部が奨学金やアルバイトでまかなわれている。コロナ禍で思うようにアルバイトができない可能性も踏まえた検討が必要。

日本学生支援機構「平成30年度学生生活調査報告」
*大学学費(要開示) 下宿、アパート、その他の区分 ※1万円未満は四捨五入

進学を諦める前に修学支援新制度の確認を

【高等教育の修学支援新制度 授業料等減免の上限額(年額・住民税非課税世帯)】

大学	国立大学		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

文部科学省「高等教育の修学支援新制度について」
*世帯住民税非課税世帯の場合、住民税非課税世帯に該当する世帯のみ、これらの3分の2または3分の1が支給される